

やましなGOGOカフェ

平成27度 第2回開催報告書

●開催概要

開催日	平成27年7月26日(土)	
開催時間	午前10時～午後0時30分	
会場	山科区役所大会議室	
出席者数	26名	
プログラム	午前10時～	趣旨と進め方の説明 事務局から、やましなGOGOカフェの目的や、今日の進め方、配布資料等について説明しました。
	午前10時5分～	自己紹介からはじめましょう 
	午前10時30分～	ホームルームの時間① ～気になる木になる山科～ 各テーブルで、「山科のここが好き」、「山科のここが気になる・ほっとけない」、「山科のこの魅力を活かしたい」など、参加者が今、山科のことで気になっていることを話し合いました。
	午前11時～	話したいテーマを出そう 他の参加者と話し合いたいテーマを考え、発表し合いました。(計9テーマ) 
	午前11時10分～	GOGOカフェ談義 ～テーマに集ってカフェ談義～×2ラウンド 発表を聞き、関心を持ったテーマに集い、そのテーマについて話し合いました。 
	午後12時15分～	ホームルームの時間② ～今日のふりかえり～ 「本日の収穫帳」に記入し、自分の今日の成果を振り返ったあと、他の参加者今日の成果を振り返りました。
	午後12時25分～	おわりに 参加者にマイクを渡しイベント紹介の時間を設けました。

●GOGOカフェ談義のテーマと主な内容

① 山科で気軽な相談窓口をつくる

- ✓ 相談内容が、心の問題、経済的な問題、薬物依存についてなど様々であると思われるので、それぞれの相談内容に専門的に対応できる人や部署を紹介する必要がある。
- ✓ 相談に対応するカウンセラー役への研修が必要。
- ✓ 分野にまたがって相談できる窓口になれば。

② やませいで青少年の食を支える会

- 山科青少年活動センターで行っている、青少年の食を支える取組の紹介。
- 食を通じた会話や対話の機会になれば。
- 将来的には、子どもたちが食事を提供し、地域の人に食べに来てもらえる取組にしてはどうか。
- 食べ物を切り口に事業にすれば、参加者の敷居が低くなる。

③ 「もてなすくん」について

- ✓ 山科のゆるキャラ「もてなすくん」の現状と、今後の活用方法について。
- ✓ 「もてなすくん」の関係者へのヒアリングについて。

④ 山科にかつてあった郊外学舎について

- ✓ 山科には、かつて、龍池小学校の山科郊外学舎を始めとする5つの郊外学舎が存在していた。
- ✓ 郊外学舎は、京都特有の学校形態で、児童が自然と触れる場所で、児童は鍛錬の一環で、徒歩で学舎に通学していた。
- ✓ 現存している校舎の今後の活用方法について。

⑤ 色々な世代が集って交流できるイベントなどの取組

- ✓ 孤独を無くすためには、異世代交流が必要。
- ✓ イベントに人を呼んでくるためには、目立たせることが必要。
- ✓ イベントを知ってもらうためには口コミが有効な手段である。
- ✓ 子育て世代の交流の場が少ない、あったとしてもあまり知られていない

⑥ クリーン活動、環境活動、ホタル

- ✓ 昔、山科にホタルの保護活動をしているグループがあったが現在は活動をしていない。
- ✓ 区民が楽しめるホタルスポットが作れないか。
- ✓ 山科疏水をベースにして活動を拡大したい。

⑦ 「えんがわ」をつくろう

- ✓ どんな「えんがわ」か？…地域の人を主体として多くの人が集まる場所。参加費は無料（参加者の持ち寄り）。
- ✓ 「えんがわ」で何がしたい？…将棋、料理、テーマを見つけて話し合う、食べる、飲む
- ✓ 公園を「えんがわ」として利用できないか。
- ✓ 地域の人だけでは縁側をつくるノウハウがないのでは。

※テーマ①・②は、第1回に引き続き、継続テーマとして話し合いを行いました。

●今後の予定 皆様御予定ください。

第4回 11月3日（火・祝） 午前10時～午後0時30分

第5回 平成28年1月17日（日） 午前10時～午後0時30分

第6回 平成28年3月6日（日） 午前10時～午後0時30分